

川端康成文学館開館40周年記念特別企画展

文豪

マスコミの王様

川端康成 大宅壮一

と
旧制茨木中学校

茨木中学校が育んだ二人の巨人

2025年10月18日|土|ー12月7日|日|

茨木市立川端康成文学館

川端康成と大宅壮一、1965年10月3日茨木高校で

写真提供：茨木高校久敬会

川端康成・大宅壮一と旧制茨木中学校

2025年10月18日(土)～12月7日(日)

午前9時～午後5時 火曜日休館 入館無料

今年創立130年を迎えた大阪府立茨木高等学校。その前身である旧制茨木中学校は、時を同じくして文壇・論壇の巨人二人を輩出しました。一人は川端康成。もう一人は鋭い舌鋒で戦後の大衆社会を論評した「マスコミの王様」大宅壮一です。18期生の川端と21期生の大宅は、同じ学び舎で文学への志を固め、羽ばたいていきます。

今回の特別企画展では、川端・大宅それぞれの中学時代、上京後に深まった絆と生涯にわたる交遊、そして二人と母校との関係を紹介します。



明治42年(1909年)制定のデザインを受け継ぐ茨木高校の校章

【関連イベント】

■第39回文学講座(後期)

川端康成・大宅壮一と旧制茨木中学校

①11月3日(月・祝)

生誕125年・没後55年 大宅壮一の活動とその茨木中学校時代
帝京大学教授 阪本 博志 氏

②11月16日(日)

日本近代水泳発祥の地―茨木中学校と杉本傳一
脚本家・日本チャップリン協会会長 大野 裕之 氏

③11月30日(日)

茨木中学校の生徒日誌教育～川端康成と大宅壮一を中心に
茨城大学准教授 宮崎 尚子 氏

会場 | 川端康成文学館併設 上中条青少年センター 3階会議室

時間 | 午後2時～4時

定員 | 各45人

受講料 | 各700円

申込方法 | 10月18日(土)午前9時30分～

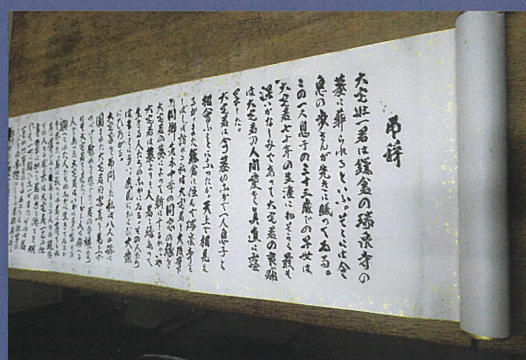
WEB(右のQRコード)

または電話(072-625-5978)

※先着順に受付、定員になり次第締め切ります



講話申込

1970年11月28日、大宅壮一マスコミ合同葬で弔辞を読む川端康成
写真提供:マガジンハウス川端康成「弔辞」(大宅壮一)
出品協力:(公財)大宅壮一文庫

大宅壮一文庫

■映画上映会「葬式の名人」(2019年)

監督:樋口尚文 出演:前田敦子、高良健吾

日時 | 11月23日(日・祝) 午後2時～4時(開場:午後1時30分)

会場 | 茨木市文化・子育て複合施設おにクル きたしんホール

定員 | 200人(申込不要、当日先着順)

入場料 | 無料

※上映終了後、脚本・プロデュースを担当された大野裕之氏による
舞台挨拶があります

【同時期開催】

■茨木市立文化財資料館 第41回テーマ展

「旧制茨木中学校―近代教育の軌跡―」

明治28年(1895年)開学以来の貴重な学校資料を展示し、
旧制茨木中学校の軌跡をたどります。

会場 | 茨木市立文化財資料館

期間 | 10月18日(土)～12月22日(月)

開館時間 | 午前9時～午後5時

休館日 | 火曜日

入館料 | 無料



文化財資料館



茨木市立文化財資料館

Ibaraki Municipal Cultural Properties Depository

〒567-0861 大阪府茨木市東条三丁目12-18

TEL 072-634-3433 FAX 072-637-4745

アクセス | 阪急・大阪モノレール南茨木駅から東へ300m、駐車場有



茨木市立川端康成文学館

Ibaraki Municipal Kawabata Literature Hall

〒567-0881 大阪府茨木市上中条二丁目11-25

TEL 072-625-5978 FAX 072-622-9858

<https://www.city.ibaraki.osaka.jp/kikou/shimin/bunka/menu/kawabata/index.html>

アクセス | JR 総持寺駅から1.0km、JR 茨木駅から1.4km

阪急茨木市駅から1.3km

名神茨木ICから車で約7分

駐車場有、最初30分無料、以降30分毎100円、大型バス要連絡

【連携イベント】文学館・資料館スタンプラリー 二つの館をめぐってオリジナルグッズをゲットしよう!!

10/18(土)～12/22(月)、各館先着250人

この印刷物は6,000枚作成し、
1枚あたりの単価は17.21円です。
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

リサイクル適性(A)